

広島県聴覚障害者センターだより



Hiroshima Chokaku Center

広島県聴覚障害者センター

〒734-0007 広島市南区皆実町1丁目6-29

電話：082-254-0085

FAX：082-254-0087

E-mail minami@hiro-chokaku.jp

URL hiro-chokaku.jp

No.3 2017(平成29)年9月1日発行 (毎月1日発行)



災害とコミュニケーション

8月のある日、呉市で開かれた呉市総合防災訓練に参加してきました。この訓練には 2012 年から毎年参加していて、今年で7年目になります。呉地域聴覚障害者防災連絡協議会のメンバーと一緒に、「耳きこえません」「手話できます」「筆談します」と書かれたビブスを着て訓練へ参加し、さらに展示ブースで聴覚障害者防災グッズの展示をしました。

今年は、災害時要配慮者(障害者・外国人等)への対応訓練があり、医療機関による応急救護訓練に協力することになりました。これは、応急救護所において、ろう者2名が負傷者になり、医療機関による処置を受けるという訓練です。私は、「頭部打撲、自力で歩ける。」という設定でした。救出担当の消防署員に救護テントまで案内され、応急救護所内でのコミュニケーションはホワイトボードで行われました。

「ケガの状態はどうか?」

「(頭部を指さす)」

「頭部のケガですね?」...

参加したろう者2人とも筆談によるコミュニケーションという設定には問題がありますが、担当された看護師さんは、ろう者とは話をされた経験がないのか、時々、口話で話しかけて来られます。そのたびに「書いてください。」とお願いし、コミュニケーションのもどかしさを感じつつ、何とか訓練を終えました。

コミュニケーションに関しては、「コミュニケーションボード」なる便利なものがあります。これは、イラストを指差すことで自分の意思を伝えるツールとなるものです。これは実際に、呉消防署などでも使われています。

筆談に関しては、「磁気式メモボード(電池使用で軽いボード)」「携帯型筆談用メモボード(何度でも書き換えのできるホワイトボード)」という便利な機器もあります。これは、センターに展示されています。

手話通訳関係でも、2016年の熊本地震の時には、電話リレーサービスを遠隔地通訳、安否確認、聴覚障害者からの相談などに使用し、とても役に立ったという話を聞きました。9月1日は「防災の日」です。災害時のコミュニケーションについて考えてみませんか?



(松岡)

8月の行事から

「なつやすみ かみしばいシアター」 in 聴障センター

① 7月29日(土) 参加者 11人

② 8月19日(土) 参加者 7人



手話かみしばい DVD・絵本の読み聞かせ・切り絵やうちわ工作など子どもも大人も一緒に楽しみました。

手話や手遊び,OHC での要約筆記など多角的な情報保障で,ことばのキャッチボールができました。ボランティアさんにも手伝ってもらい,みんなが生き生きと活動できる場になりました。(鈴木)

「IT サポート出張相談会・パソコン教室」 8月4日(金) 参加者 3人



県内の聴覚障害者を対象にしたパソコン教室を開催しました。広島情報シンフォニーの沖本亜弥先生を講師に迎え,テーマは「パンフレット作成」で,右の写真のようにイラストの挿入,ワードアート,スマートアートなど,普段使わないようなやり方を教わり,遠方から参加された方々も楽しく学びました。(福尾)



「ボランティア交流会」 8月20日(日) 参加者 6人

センター長からのあいさつがあり,自己紹介を手話で行った後,「センター紹介DVD」を鑑賞しました。

当日の飛び入り参加者もあり,楽しく交流しました。(石岡)

「わくわく体爽教室」 8月24日(木)参加者 3人

広島県高温注意情報ありで朝から暑い日でした。

ボールや紙の筒やチューブを使用して体をほぐして夏の疲れた体と心をリフレッシュ♪

来月もワクワク楽しみ♡ (石岡)



「意思疎通支援担当者研修会」

In 手話研修センター&京都市聴覚言語障害センター 7月19日(水)～21日(木)



コミュニティ嵯峨野

「手話通訳者へのスーパービジョン」(倉知延章氏)
「災害時の情報提供施設の役割」
～熊本地震の支援から (小野康二氏)
～支援者の立場から (下瀬和枝氏)
「障害者差別解消法施行後の状況」(田門浩氏)

全国聴覚障害者情報提供施設協議会主催で、全国43施設から52名の意思疎通支援担当者が集まりました。

手話通訳者ネットワーク派遣は、全国各地の担当者の方と連絡を取り合うので、お名前と声だけしか知らなかった方々と実際に会ってお話して情報交換ができるのは、本当によい機会であり、うれしいことでした。

大きくは上の3つのテーマでの研修でしたが、どれも興味深くおもしろく、もっともっと勉強したい思いでいっぱいの日間でした。情報交換会ではリレー電話のことや個人情報保護の観点についてなど考えていべき課題が多いことにも気づかされました。特に災害はいつ起こるかわからないので、急務の課題であると改めて感じさせられました。(大久保)

9月からのセンター行事案内



押し絵作成体験会

講師：今村 裕子 さん
日時：9月30日(土)13:30～15:30
場所：交流スペース
対象：県内在住の聴覚障害者
定員：15人
申し込み開始日 9月6日(水)10:00～

わくわく体爽(たいそう)教室

講師：原 由紀子 さん
日時：9月21日(木)10:30～11:30
場所：交流スペース
対象：県内在住の聴覚障害者
※要申込 (情報保障の準備のため)

手話べり(おしゃべり)会

日時 毎週火曜日 13:30～15:30
場所 交流スペース
※9月19日(火)は休館日のためお休みです。

聞こえの相談

講師：佐々木麻利子 さん
日時：9月20日(水)10:00～12:00
場所：多目的室
※予約しておいでください

「聴障センターまつり」日時変更 12月16日(土)17日(日)になりました。

休館日カレンダー

開館日 平日:火~日曜日 9:00~17:00
 閉館日 月曜。祝日・年末年始(12/28~1/4)
 ※月曜と祝日が重なる場合、翌火曜も休館

9月

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30

10月

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31				



字幕付き映画情報

上映時間は直前に発表されます
 各映画館のホームページでご確認ください。



「関ヶ原」
 TOHOシネマス緑井
 9/10(日)~13(水)
 広島バルト11
 9/6(水)~9(土)



「三度目の殺人」
 TOHOシネマス緑井
 9/27(水)~30(金)
 広島バルト11
 10/4(水)~7(土)



「打ち上げ花火
 下から見るか？
 横から見るか？」
 TOHOシネマス緑井
 9/6(水)
 ~9(土)
 広島バルト11
 9/10(日)
 ~13(水)



ビデオ・DVD紹介 「今から始めましょう～聴覚障害者の防災～」

地震の多い日本だが、日ごろから地震に対して備えている人はまだ少ない。阪神・淡路大震災をきっかけにできた「防災士」の役割について、防災士研修センターの甘中繁雄さんの話と防災士の資格を取った聴覚障害者の話をきく。(手話・字幕付き)

<編集後記> セミの声に始まった夏は、セミの声の静まりと広陵高校の決勝戦の終了とともに終わりを告げました。こんなに残暑厳しいのに、夜は虫の音が聞こえ始め、空にはウロコ雲も見られるようになりました。自然のサイクルは確実に季節を刻んでいきます。秋は何を植えようかなあと心巡らせるこの頃です。それにしても、日中はまだまだ暑い暑い…。(0)